

濱本 真輔

法学研究科・准教授

[研究]

①基盤研究(S)「政治構造変動と圧力団体、政策ネットワーク、市民社会の変容に関する比較実証研究」の成果が『変動期の圧力団体』として有斐閣から刊行された。同書に団体一政党関係の論文を寄稿した。

②東日本大震災学術調査(日本学術振興会)の成果が『政治過程と政策』として東洋経済新報社から刊行された。同書に立法過程に関する論文を寄稿した。

③サントリ文化財団「国際・国内環境制約下の政策決定過程と内閣の党派性の関係」の成果が『二つの政権交代』として勁草書房から刊行された。同書に農業政策に関する論文を寄稿した。

④基盤研究(B)「議員交代比率の要因と帰結に関する比較研究」の一環として、京都大学・読売新聞共同議員調査の質問紙作成・調査の遂行に関わった。データセットは完成し、関係者への報告書の送付を終えた。

⑤基盤研究(A)「日本とアジアにおけるローカルガバナンスの比較実証研究」の一環として、利益団体調査(JGS4)の質問紙作成に関わった。

⑥基盤研究(B)「中央・地方の選挙制度が政党システムの制度化に与える影響」の一環として、都道府県議会の選挙データの構築を進めた。他に、書評を『公共政策研究』に寄稿した。

[教育]

①法学部の「政治学原論」(4単位)、「法政基礎セミナー」(2単位)を担当した。政治学原論ではコメントカードを主とした質疑応答、3回の任意レポート(うち2回はブックレポート)を実施し、成績評価に組み込んだ。

②法学研究科の「政治学概論」(2単位)「政治学特殊講義」(2単位)を担当した。

[管理運営]

部局内委員として、資料室員を務めた。

[社会貢献]

日本比較政治学会・企画委員、日本比較政治学会・編集委員、日本選挙学会・編集委員を務めた。